

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄の自立支援 職員全員の排泄のメカニズムや排泄障害についての理解が十分とはいえない。誘導や声かけを適切に行えば日中、普通パンツで過ごせる方もいるはずである。	勉強会を実施し、職員全員が「排泄ケア」についての知識と理解を深める。 利用者の排泄のリズムを把握し、リハビリパンツから普通パンツに移行する。	排泄のメカニズムや排泄障害についての勉強会を実施する。 利用者の排泄のリズムを把握し、適切にトイレ誘導することにより、失禁を予防し、リハビリパンツから普通パンツに移行する。	12ヶ月
2	21	利用者同士の関係の支援として利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わりが持てるよう支援に努力しているが、自立している利用者から認知症の進行している介助の必要な方に対して否定的な言葉が聞かれる。	自立されている方、介助が必要な方もお互いにより関係が保てるようにする。	認知症についての理解を深める勉強会を行う。 利用者の疾病について理解する(疾病からくるストレス)ストレスがたまらない環境を作る。 レク活動を盛んにして日々の楽しみを増やす。	12ヶ月
3	19	ご家族へのご本人の近況報告が詳細に行えていない。	定期的にご本人の近況を報告する。日々の変化などをお伝えできる環境を整える。	月に一度、近況報告を兼ねて生活状況などを手紙などを送付し、詳細に報告していく。	12ヶ月
4	18	全体のレクや行事は充実しているが、個々の嗜好に合わせた行事が少ない。	同じ嗜好の方々での行事を増やし、充実した日々を過ごしていただく。	グループ活動を今以上に充実させ、個々の日々の生活に楽しみを増やし、充実させていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。